



# 2013-2014 年度 第 1594 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：小塚照夫 幹事：中野智之 会報委員長：佐々木隆  
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ 《水曜 12:30》  
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内  
TEL:028-635-5511 (ホテルニューイタヤ)



## 8月 第2例会

2014年8月20日(水)

会員数 47名 出席 47名



### 会長挨拶

小塚照夫 会長

皆さんこんばんは。

本日はシテ・オーベルジュでの納涼家族会です。



### 幹事報告

中野智之 幹事

§ 8月9日(土)インタークト年次大会が開催されます。ご出席の方、よろしくお願ひ致します。

§ ふるさと宮祭り開催委員会より、協賛のお礼状が届いております。(回覧)

§ 星の家より、活動内容報告が届いております。(回覧)

§ 小保方会員 仲田会員のお見舞いに行って参りました。(仲田会員は退院されました)



### 皆出席表彰

田島 久雄 会員

1995年7月より19カ年

物井 栄三郎 会員

2013年7月より1カ年



### 8月のお祝い事

山本幹夫 親睦・家族委員長

入会記念 安齊誠一会員・関口 隆会員・磯貝 太会員・酒澤伸二会員

会員誕生 平澤照隆会員・塩田 潔会員・田島久夫会員・市原久典会員

藤島 拓会員・嶋田辰雄会員・米光啓彌名誉会員

婦人誕生 村田宏明会員・仲田俊夫会員

創立記念 市原久典会員 ソニー生命保険(株)



結婚記念 なし



## スマイル BOX 委員会報告 青木克浩 委員長

- § 中野智之幹事 齊藤様、卓話に来て戴き、ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。
- § 藤井康夫副会長 毎日暑いですね、頑張りましょう。
- § 坂本昭一会員 齊藤会長、卓話ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。
- § 若林博純会員 齊藤会長、今日は楽しみにしておりました。先程は、良い情報をありがとうございます。
- § 田島久夫会員 19年間、何とか皆出席を維持できました。これからも頑張ります。
- § 仲田俊夫会員 クラブや皆様からお見舞い、ありがとうございます。これからも休まず出席します。
- § 村上芳弘会員 暑いので体調管理に十分気を付けましょう。
- § 塩田 潔会員 お暑うございます。暑さに負けず頑張りましょう。
- § 関 享一会員 一昨年は、八戸市三社大祭、昨年は青森市ねぶた、本年は8月3日に秋田市竿燈祭に行って来ました。3年連続で躍動感ある祭りに驚きました。
- § 高久和男会員 北アルプス常念岳に登って来ました。無事下山できた事を記念してスマイルします。
- § 笠原正人会員 每日うだる様な暑さにはうんざりです。この年になると秋までもつかどうか？心配です。生への執念が勝るかどうか？
- § 田中正夫会員 暑い事に託けて、飲みすぎたりしないよう、気を付けましょう。（自戒です）
- § 菊池 功会員 暑い毎日です。皆様頑張りましょう！
- § 田村一夫会員 昨日、さいたま市に居ましたが、帰り2時半頃車に乗った処、車内の外気温計が43度を示していました。暑さに気を付けましょう。
- § 若月章男会員 毎日暑い日が続き、少しバテ気味ですが、何故か体重は一向に減りません。
- § 村田宏明会員 先日は妻の誕生日に綺麗な花をわざわざ菅野さんが持って来て戴いて、ありがとうございました。
- § 喜内敏夫会員 本日8月6日は広島原爆投下から69年です。未だ世界平和の望みも届かない現実があります。今日の9時からNHKの「水爆実験から60年」を見て考えたいと思います。
- § 酒澤伸二会員 スクスクと育っている双子が、本日で1歳となりました。感謝です。
- § 山本敬三会員 青木スマイル委員長の代わりに、初登場致しました記念にスマイルします。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました。 今週の金額 23,000円



## 親睦会

齊藤 正治 様  
(株)ダイサン 会長

「我が人生を語る」



子供の頃の私の家はとても貧しかった。父は炭焼きや薪作り、下草刈りなど山仕事で生計を立てていたが、終戦直後ということもあって食べていくことさえ困難な時代だった。

母はよく母の姉のところへサツマイモを貰いに行つた。籠一杯サツマイモを背負ってくるその姿を見て嬉しくなったものだった。

今思えば数十キロの道のりを重い荷を背負って歩く母の苦労は大変なものだったに違いない。

中学校を出たあと集団就職で母に勧められた印刷屋に就職した。私にとって育てることだけに人生を捧げた母の言葉は私にとって、絶対だった。

担任の進める就職先は、母の勧める職業とは異なっていたが、私を育てた母の判断はやはり正しかったのだと今、思っている。

私の印刷屋としての人生は東京の深川で始まった。東京での生活が二年半ほど過ぎて、地元烏山の病院から連絡があった。母の病状が思わしくなく「今すぐ母に会いに来い」と。

私は取り急ぎ戻り母に会うと「外が見たい」と言う。背負ってみたら、小さくて軽くなっていた母に驚いたことをよく覚えている。十日して母は亡くなった。四十四歳だった。私は給与の中から貯めた三万円で葬式を出した。

母を亡くして妹や弟の面倒を見るため私は故郷に帰り、印刷屋に勤めた。そしてがむしゃらに働き好成績を修めていった。そんな中、恩人の勧めで妻を娶った、一度目のお見合いだった。

生活のため私は氏家町（現さくら市）で独立した。お客様の希望を叶えることを方針とし、納期は絶対に守るようにした。

さらに、業界に先駆け社内に校正系を置きミスを防いだ。また、低価格を貫くために設備投資を続け業界で確固たる地位を築き上げることができた。

そんなある日、いつものように深夜帰宅すると、机の上に離婚届が置いてあった。

「結婚ってなんだったのか、私たちは何のために結婚したのか」と書かれた手紙が添えられてあつた。「何も言わなくても妻はわかってくれている」と私は勝手に思い込んでいた。一番大切で身近な存在ゆえに甘えきっていたのだ。

私は「自分と同じ貧しい思いを子供たちにさせたくない」「家族のために家を持ちたい」など、すべては家族のために仕事しているのだということを半紙二枚、妻への詫び状を書いた、書いているうちに涙が落ちてきて文字が滲んだ。

書き終えた手紙を置いて仕事に出た、以後離婚の話が出ることはなかった。

私が現役を引退して、さあ、これから二人で旅行など楽しもうと思っていた矢先、妻は不帰の人となつた。クモ膜下出血であった。

私は「なんのために犠牲にしてたのか」と自問する日々が3年以上たつた、今も続いている。今年、会社も四十周年を迎え息子も社長として頑張ってくれている。嫁も仕事を手伝ってくれている。

私は孫のおともりをしながら悠々自適の暮らしをしている。

よく人から「成功の秘訣は?」と聞かれる。私はただ「生きるため、食うため」に一生懸命やつてきただけなので「秘訣」と言われても答えに窮する。

ただ、経営者として常に勉強を怠らなかつことと、人の出会い、人とのお付き合いを大切にした。

私はありとあらゆる人に神経を使い、相手が何を感じ、何を求めているのかを知り、できるだけ

それに応えようと心掛けていた。時に疲れを感じることもあったが、それ以上に人は豊かな気持ちをもたらしてくれた。

そして、人の持っている知識（知恵）に本当に助けられた。

企業人として人生を振り返ってみると、様々な人との出会いによって今の自分があり、会社が有るのだとしみじみ思うのである。

### 出席報告 嶋田辰雄 委員長

会員数 47名 前々回 7月9日  
 出席数 47名 訂正率 84.21%  
 欠席数 0名  
 出席率 100%

### 次回例会

8月20日(水) 納涼家族会  
 シテ・オーベルジュ



### プログラム

月 日	時 間	内 容
8月27日(水)	12:30~13:30	外部卓話 写真家 福田 俊司 様

月 日	時 間	内 容
9月3日(水)	12:30~13:30	外部卓話：音羽 和紀 様 音羽レストランシェフ
9月10日(水)	12:30~13:30	外部卓話：半田病院副委員長 「経営者の健康管理について」
9月17日(水)	12:30~13:30	外部卓話：田巻 秀樹 様 「火焰太鼓山車復活巡業」
9月24日(水)	休会	21日(日)地区大会振替休会